

科目名	文化人類学			科目コード	0104
開講学科	総合教育科目	単位数	4	形態	講義
教員名	井関和代				
授業の目的及びテーマ					
文化人類とは、人間に関するさまざまな情報を整理し、一つの知の体系として提示してゆく学問です。研究対象となる国々の文化だけを研究するのではなく、統一的な見解で事象を捉えてゆくことが基盤となります。つまり、異なった文化のみを興味本位だけで取り上げるのではなく、その事象が他文化でも見られることであるかを比較し、巨視的な観点で捉え、さまざまな文化の在り方を観察することを目的とする。					
授業概要					
本科目の目的は異文化の社会の事象を探り、その異なる文化の多様性を理解してゆくにある。基礎教養としての文化人類学に触れ、多種多様な文化を体系的に学ぶことによって、「同じようであって同じでない」「異なっているようで異なっていない」。それら異なる文化に潜む美意識を探り、ヒトが築いてきた芸術表現の豊かさを知る。そして課題は、受講者自身が思考の幅を広げ、さらには知的吸収を自身の創作活動に活かされるテーマとする。					
授業計画					
第 1 回：授業概要と学習指導 第 2 回：レポート作成に関する指導 第 3 回：文化人類学とは？ 第 4 回：文化とは何か？－ 1 第 5 回：文化とは何か？－ 2 第 6 回：文化人類学の研究方法 第 7 回：文化人類学・学説概略史－ 1 第 8 回：文化人類学・学説概略史－ 2 第 9 回：自然環境と人間社会 第 10 回：多様な人間関係 第 11 回：文化人類学の現在 第 12 回：課題と解説 ＊単に旅先で触れた「異文化を興味本位によるエッセイ風の紹介や情報でなく、自文化と異文化を比較研究する視点で、課題を作成してください。					
テキスト	米山俊直・谷泰共著『文化人類学を学ぶ人のために』、世界思想社。		参考文献	指導書の文中に紹介しています。また、受講生自身が興味あるものを読んでください。	
評価方法：					
提出課題 4 件を以って評価する 提出レポートに引用した参考文献の引用箇所を表記すること（指導書を熟読し、その指示に従って表記すること）また、参考文献も文末に明記してください。（文献の記述されないレポートは採点対象とはなりません。注意してください） レポートをまとめて提出されるよりも、むしろ課題を一つずつ熟考して提出してください。					